

ANTARI

## F-1

フェイザーマシン



### 製品の特徴

この度はANTARI製の照明演出機器F-1をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

本製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み頂き、大切に保管して下さい。

アンタリ「F-1 FAZER」は、X-310PROの後継機とも言うべきフェイザーマシンです。F-1FAZERは従来のX-SERIESからエアポンプを改良し、空気を最小限の液を混ぜることでドライで細かな噴霧を可能にしました。また、機器の寿命を延ばす為にセルフクリーニング機能を備えておりますX-310PROに比べコンパクトになり、持ち運びしやすい仕様になりました。ワイヤレスコントロールも可能で、コントローラーはコンパクトな設計のため持ち運びが容易で、他の作業をしながらでも操作がしやすくなっております。コントロールパネルはX-310PROが取り外しできたのに対し、F-1 FAZERは一体型になっている点にご注意が必要です。各種イベントでご使用いただける最適な機器です。ワイヤレスコントローラーを使用する際は機器が見通せる場所でご使用ください。



パッキングリスト

1. 本体
2. 電源ケーブル
3. 取り扱い説明書

# 安全上のご注意

ご使用の前に、かならずよくお読みください。

ここに記載の注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただくためのもので、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然にふせぐためのものです。かならず遵守してください。

この取扱説明書は、使用者がいつでも見ることが出来る場所に保管してください。



## 警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容について記載しています。

### 電源 / 電源ケーブル



電源は必ず交流 100V を使用する。  
発電機やステップアップトランスなどは不安定なものがあります。火災や感電のおそれがありますので、使用には充分にご注意ください。



異なる電圧機器を混在しない。  
電圧・仕様の異なる機器を混在しないでください。



付属の電源ケーブルは、本機専用です。  
付属以外の電源ケーブルは、故障・火災・発熱などの原因となります。  
また日本国外で使用する場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



電源ケーブルをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり傷つけたりしない。ケーブルの上に重いものを載せない。  
電源ケーブルが破損し、感電や火災の原因になります。

### 設置



この機器を開けたり、内部部品を分解・改造したりしない。  
感電や火災、けが、やけど、または故障の原因となります。  
異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器の冷却口をふさがないように設置する  
ファンなどによる冷却をさまたげないように注意してください。また、高温を発生する場合がありますので、可燃物等からはなして設置してください。

### 水に注意



この機器の上に、液体のはいたものを置かない。また、浴室や雨天・霧の屋外などの湿気の多い場所で使用しない。  
本機は屋内専用です。感電や火災の原因となります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。  
感電のおそれがあります。

### レーザー



レーザーを使用する場合は  
レーザー光を直接見ない。  
失明等の原因となる場合があります。

### 異常に気付いたら



電源ケーブルやプラグが傷んだ場合、または使用中に音が出なくなったり異臭や煙が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。  
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



この機器を破損した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。  
感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



## 注意

「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容について記載しています。

### 電源 / 電源ケーブル



長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、かならずコンセントから電源プラグを抜く。  
感電や火災、故障の原因になることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを持たずに、かならず電源プラグを持って引き抜く。  
電源ケーブルが破損して、感電や火災の原因になります。

### 設置



この機器を移動するときは、かならず電源ケーブルなどをすべて外した上で行う。  
ケーブルを傷めたり、機器の破損や傷害の原因となります。



この機器を電源コンセントの近くに設置する。  
電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源スイッチを切った状態でも微電流が流れています。長時間使用しない場合は、かならず電源プラグをコンセントから抜いてください。



直射日光のあたる場所、日中の車内やストーブの近くなど、極端に湿度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多い場所では使用しない。  
機器が変形したり、内部の部品が故障する原因となります。



不安定な場所に置かない。  
この機器が点灯して故障したり、傷害につながる場合があります。



この機器の上に乗ったり重いものを載せたりしない。ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。  
機器の破損や傷害の原因となります。

## 各部の名称

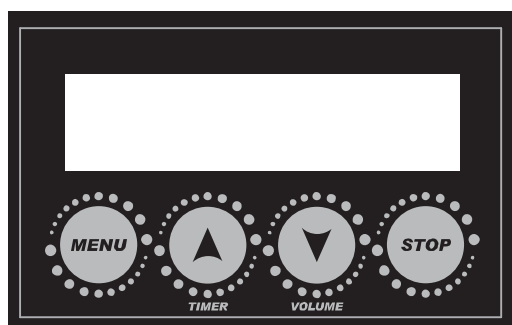
- ① LCD スクリーン
- ② ワイヤレスレシーバー
- ③ XLR5 ピン DMX 入出力
- ④ XLR3 ピン DMX 入出力
- ⑤ 電源 ON/OFF
- ⑥ ノイトリックパワコンコネクター
- ⑦ ブレーカー



## セッティング

- (1) 機器を平らな場所に設置します  
機器の周り 50cm 以内には何も置かないで下さい
- (2) ANTARI 製の専用リキッドをタンクに入れます
- (3) 電源ケーブルを機器に必要な電力の取れた電源に接続してください。  
※機器に必要な電力は機器本体に明記されております。  
機器の破損や事故の防止のためにアースの取れた電源を使用して下さい
- (4) 機器本体の電源を入れヒートアップを開始します  
機器が噴霧可能な状態になったらディスプレイは Ready to Faze の表記になります
- (5) コントロールパネルの VOLUME ボタンを押し噴霧させます
- (6) 噴霧を終了する場合は STOP ボタンをおよそ 3 秒ほど長押しすると自動的に停止しセルフクリーニングを始めます

## 操作



ボタン	機能
MENU	各メニューへのアクセス
UP/TIMER	UP ボタン及び Timer のアクティベート
DOWN/VOLUME	Down ボタン及びボリュームのアクティベート
STOP	Timer/Volume の非アクティベート 選択とメモリーの設定 3 秒間長押しでセルフクリーニングと停止

## ▶ コントロールメニュー

**Interval Set**  
XXX Sec

インターバルタイム ( 噴霧と噴霧の間隔 ) を  
5 秒 ~ 200 秒で設定することが出来ます

**Duration Set**  
XXX Sec

デュレーションタイム ( 噴霧時間 ) を  
5 秒 ~ 200 秒で設定することが出来ます

**Timer Oputput**  
XXX %

タイマーモード時での噴霧量を  
1% ~ 100% で設定することが出来ます

**Volume Output**  
XXX %

マニュアル制御での噴霧量を  
1% ~ 100% で設定することが出来ます

**Fan Speed**  
XXX %

ファンのスピードを  
20% ~ 100% で設定することが出来ます

**DMX512**  
Address-xxx

DMX アドレスを  
1-511 で設定することが出来ます

**Wireless**  
XX

ワイヤレスリモートの on/off のコントロールを設定します

**Air Pump Sensor**  
XX

エアポンプのセンサーの ON/OFF を設定します

DMX Mode

XXXX

DMX モード 2ch または 1ch  
SYNC モードの設定

W-DMX Power

XX

W-DMX の ON/OFF

W-DMX Reset

XXX

W-DMX トランスミッターからのリンクを解除

Run Last Setting

XX

最後に使用した設定で使用する場合は ON にします

Keypad Sound

XX

ボタンを推した際のタッチ音の ON/OFF

## DMX コントロール

DMX での操作は DMX コントローラーと機器が接続されている必要があります。3p または 5p の XLR コネクターの DMX ケーブルで接続します。

### アドレス設定

MENU ボタンで to set DMX Address を選択します。この機器は 2 チャンネル必要です。スタートアドレスはコントローラーの使用できるチャンネル内で設定し、常に他の機器とチャンネルが重複しないようにセッティングしてください。

Channel Mode	Channel	Value	Function
2	1	000-004	Faze off
		005-255	Faze 1-100%
	2	000-004	Fan 20%
		005-255	Fan 21-100%
1	1	000-004	Faze off Fan 100%
		005-255	Faze 1-100% Fan 100%
Sync	1	000-004	Faze off Fan 20%
		005-255	Faze 1-100% Fan 21-100%

ディスプレイに表示されるシンボル	W-DMX のステータス
●	DMX 信号を受けている状態
○	DMX 信号を受けていない状態
●	送信機とのリンクが切れている状態
○	送信機がアサインされていない状態

ワイヤレスリモートコントロールシステムは送信と本体リア側に搭載されているレシーバーからなります。



オプション      トランスミッター  
ワイヤレスコントローラー W-1

●ワイヤレスの操作方法

MENU ボタンで「Wireless」を表示させます。

UP/DOWN ボタンで ON/OFF の切り替えが出来ます。設定が ON になっていることをご確認ください。

※ワイヤレスリモート設定が ON の場合、LCD ディスプレイの右端に「WS」の文字が表示されます。

●複数のトランスミッターを設定する方法

電源投入後「Wireless Detect」と表示されている間に、使用したいトランスミッターの A ボタンを押します。

ピピッと検知音が鳴れば認証されたことになります。

トランスミッターを追加する場合は、同じくこの間に A ボタンを押し認証させます。

送信機は最大 50m 程離れた場所から機器を操作することができます。A ボタンを押すと噴霧を開始し、B ボタンでストップします。



オプション      レシーバー

1つのレシーバーに対し、最大5つのトランスミッターの割り当てが可能です。

1つトランスミッターに対し認証可能なレシーバーの制限はありません。

設定を変更する際は、使用したいトランスミッターをご用意の上、上記手順を行って下さい  
ワイヤレス認証が書き込まれます。

NOTE:

製品に搭載されているレシーバーは、同梱されているトランスミッター「W-1」との動作チェックによりペアリングされた状態で出荷されております。

ワイヤレスレシーバー取り付け方法

本体背面にあるワイヤレスレシーバー取り付け口のパネル(各部名称 2)を+ドライバーで取り外しますとソケット端子が出てきます。ワイヤレスレシーバーとソケット端子を接続し再び+ドライバーで本体に取付けてください。



## ▶ スペック

- 電源：AC100V,50Hz-60Hz
- ヒートアップ：5分
- 消費量：8.5 ml/min
- タンク容量：2.4 リットル
- 制御：オンボード / ワイヤレスリモート / DMX / W-DMX
- 端子：DMX 3+5 ピン XLR、パワコン
- 寸法：L 608 W 275 H 286 mm
- 重量：14.1 Kg

## ▶ メンテナンスについて

- 機器は使用後手入れして保管して下さい。
- 定期的に蒸留水をタンクに入れききを動作させ内部のクリーニングをして下さい。
- クリーニング後は再び専用駅をタンクに入れ、機器が正常に動作することを確認して下さい。
- 機器をベストな状態で保つためには定期的に機器を動作させてください。
- 過度な埃によって汚れた機器は性能を低下させるだけでなくオーバーヒートを引き起こす原因となります。